

2018 年度 臨時評議員会議事録

日 時：2019 年 2 月 23 日（土） 16:00~17:30

場 所：TKP スター貸会議室市ヶ谷（東京都千代田区九段南）

出席者：岩崎 学*，中西寛子*，青木 敏*，安宅和人，折笠秀樹，川崎 茂，瀬尾 隆，田畑耕治，椿 広計*，富澤貞男，永田 靖*，二宮嘉行*，樋口知之，松浦 峻*，水田正弘，南美穂子，山本紘司（17 名．*は理事と兼任）．欠席 9 名中，委任状 8 通．

（理事の出席）田栗正章，橋口博樹，姫野哲人，松浦正明，松田安昌，元山 斉．

（監事の出席）鎌倉稔成，栗木 哲．

評議員の出席者 17 名に委任状により表決権を委任した 8 名を加え出席者は 25 名となった．評議員現在数は 28 名であることから，出席者が過半数を超え，評議員会は成立した．なお、岩崎会長より理事が出席する旨の説明があり，承認された．

今回は臨時の評議員会であったため、会長より開催の主旨の説明があり，下記の 2 点に関して意見交換がなされた．

(1) アンケート結果を踏まえた今後の学会の在り方について

アンケートの結果に関して副会長より説明がなされ，大別して次の 3 点の意見に集約されることが報告された．

- (1) 応用統計学会に限らず，統計学界全体の現状を踏まえた今後の取組み
- (2) 応用統計学会を今後維持・発展させる道筋
- (3) 統計関連学会連合等への応用統計学会独自の活動の収斂

アンケート結果を踏まえた上で、評議員、理事、監事間で意見交換がなされた．評議員会での議論を踏まえ、会長から会員に向けてのメッセージを発出することとした。

(2) フロンティアセミナー「データサイエンスと応用統計学」（仮称）の実施

データサイエンスと統計学に関して 2019 年度のフロンティアセミナーを 10 月に開催する案の説明が会長よりなされた．

以上